

# あんじょう協働 リビングラボ

NEWS LETTER 3

9月21日、土曜日の午前、市民交流センター2階多目的ホールで、「あんじょう協働リビングラボ」の3回目を開催しました。参加者は、市民と事務局スタッフを含めて23人でした。

この日のテーマは「チームをつくろう!」。各自が宿題として考えてきた「あんじょう協働プロジェクト」のアイデアを全員で紹介し合ったあと、仲間を募ってチームをつくりました。その後、チーム内でメンバーそれぞれの考えや背景等を紹介し合いながら、チーム発のプロジェクトの方向性を模索し、最後に全体で発表・共有しました。



LIVING LABO

## 1.宿題 (あんじょう協働プロジェクト妄想シート) の発表会～仲間さがし

各自が宿題として考えてきた、「あんじょう協働プロジェクト」(安城市の地域課題や行政課題を解決しながら新たな価値を生み出すプロジェクト)のアイデアを1人2分でプレゼンしたあと、仲間を募ってチームをつくりました。



### イベント 遊び場

まちづくりのイベントの  
場所、時期、環境の  
再考、工夫

必要な情報が  
得やすい  
仕組みづくり

「まちなかで遊ぶ」  
思い出・愛着づくり

若い人が集まれる場  
として野外イベント  
LIVE会場をつくる

地域の活動に関心を持つ  
→行政の活動に関心を持つ  
→議会・議員の活動に関心を持つ  
→選挙投票率を上げる

### 情報発信

まちづくり  
横のつながりをつくって  
一緒に目標に向けて取り組む

- ① SNS等を使った市民活動団体の情報発信
- ② 清掃活動の体制・仕組みづくり
- ③ 子育て支援の情報共有、イベント開催、発信

取り組みのアイデアが  
形になるまで  
取り組み続ける

電車・バスとデンパークの  
入場料やクーポンがついた  
オトクなセットを企画発信

不登校に関する  
理解を広めるための  
情報提供



### 防災

公式の避難所を使った  
町内会の避難訓練



TAKEZO

プロジェクトを  
動かすために、  
自分はどう動くか？  
主語は「わたしたち」  
で考えよう!

### 集いの場

町内の公民館で  
高齢者の憩いの場～  
子どもも集える交流の場

各町の魅力発信  
各町との交流の場

### 緑・農

オープンガーデン・野菜畑  
→休耕田と畑をやりたい人を  
マッチングアプリでつなぐ

デンパークでイベントを  
定期開催し、外国人と  
日本人との多文化共生

子どもの人権尊重  
子どもの遊び場

市内全ての公園を  
緑いっぱい  
癒される空間に

デンパークを起点と  
した観光農園の設立

## 2.グループワーク「My Project から Our Project へ」～発表・共有

チーム内で、お互いの妄想シートを紹介し合いながら、チーム発のプロジェクトの方向性を模索。最後に全体で発表・共有しました。

### A 「情報発信？集いの場？」

まとまっていませんが…情報が欲しい人がなかなか得られない。どう発信していったらいいか？世代を問わず参加できるイベントや講座で交流ができればいい。マイノリティが集れる場をつくるか、そういったことを問わずに誰でも集える場にしたほうがいいか？これから考えていきたいと思えます。



### B 「まちなか農園」

農業と街中の停滞が現状の問題点。魅力ある安城にするために、どのように農業と街中を連結するかを「課題」としました。そして、まちなかのイベント（ホコ天）で市民に農業体験（イモホリホリなど）をしてもらうことで、農業に対する興味関心を高めたい。街中の公園を活用もできれば。我々が先駆的存在になる！まずは市民の意識調査をしたい。



### C 「あんじょうのじいじばあばと なかよしになろう（仮）」

若い世代のことを知らない 70 代前後の元気な高齢者と、2～3 歳の子を持ち、閉鎖的な毎日を過ごしている親子をマッチングさせたい。紙芝居、読み聞かせ、昔遊びなどをして日常で話をしない人と 1 日を過ごせるといい。来たいと思ってもらえるように、手型アートをプレゼントできるといい。地域交流の少ない公民館の活用で新たな人の流れができればいい。



### D 「西三河コミックマーケット」

経済効果を生む、長時間の滞在が可能な 10～20 代の利用者層を取り込みたい。オタク趣味を前面に出した西三河コミックマーケットを商店街とクリエイターのコラボにより開催し、商店街の周遊につなげたい。実は夜もエモい安城 PR によるナイトタイムエコノミーの発掘をしたい。若者が関心を持っているカルチャーのイベントを開催することにより、地元の若者が運営に関わってくれる。またイベントへの若者層の取り込みにより、SNS 発信も活発化する。



### E 「外国人と知り合う場づくり」

外国人はこれからも増えるし、安城で仲良く住んでほしい。しかし、外国人と日本人がお互いを知らず、よくわからないことが課題。そこで、集まる場、知り合う場として、1 月 25 日（土）の 13:00 から、デンパークでソーセージ作り教室をします。是非ご参加ください！



**ひとことアンケートより** 自分の考えと他の人の考えが合体すると、思いもよらない形になってどんどん話が進み、勢いがつく！／妄想シートの発表会で参加者の皆様のいろんな想いを聞いてとても興味深かったです。少しずつ実現可能にできるようにしていきたい／目先のことにフォーカスしてしまうが、根本的な問題は何か、目的は何かを決めることが悩ましい／考えがまとまらず…難しかったです！でもなんとか見えてきました！ ほか

【発行・問合せ先】

安城市役所 市民協働課

TEL 0566-71-2218

✉ kyodo@city.anjo.lg.jp

※8:30～17:15（土日祝日を除く）